

期待される効果

交通の円滑化

山梨方面の観光交通が、信号が連担する現道からバイパスに転換し、生活交通との分散が図られ、**現道の渋滞緩和**が期待されます。

■国道138号の渋滞状況



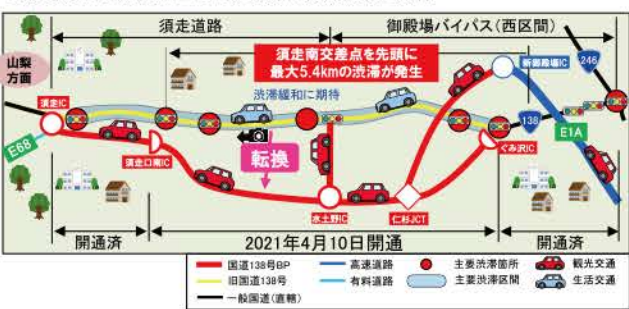
■交通量

観光交通が増加する8月休日の交通量は、10月平日に比べ約3割増加



■交通分散イメージ

山梨方面の観光交通が、信号が連担する現道からバイパスに転換し、生活交通との分散が図られ、現道の渋滞緩和に期待



出典：旧国道138号トラン交通量(水土野)
(2018年8月1日～31日の休日平均、2018年10月1日～31日の平日平均)

出典：ETC2.0プローブ情報(2019.8休日)
(2018年8月1日～31日の休日平均、2018年10月1日～31日の平日平均)
※最大渋滞長は旅行速度20km/h未満の区間長を合算し算出

安全安心

新東名高速道路、国道138号バイパスの整備により、中央自動車道および東名高速道路の通行止め時の迂回ルートが強化され、**国土強靱化に寄与**が期待されます。



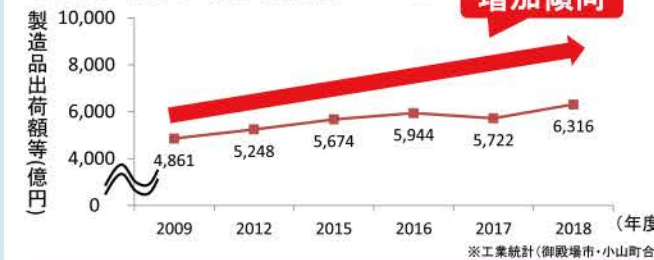
企業進出

国道138号バイパスの開通により更なる地域産業発展や地域雇用創出による**地域活性化**が期待されます。

■工業団地面積の推移(御殿場市・小山町)



■製造品出荷額等の推移(御殿場市・小山町)



観光振興

国道138号バイパスの開通により、観光地へのアクセス性が向上し、富士山周辺、箱根地域、伊豆地域などの**周辺観光ルート**の形成期待されます。



■所要時間の短縮



出典：平成27年全国道路・街路交通情勢調査
(須走道路・御殿場バイパス：80km/h、連絡路：40km/h、新東名高速道路100km/hで算出)
※通常時：12時間の平均旅行速度を用いて算出 混雑時：12時間のうち最も遅い旅行速度を用いて算出

沼津河川国道事務所の道路事業

静岡県東部・伊豆地域における社会資本の整備を担当しています。道路事業としては、伊豆縦貫自動車道、一般国道1号、138号及び246号の整備及び維持管理を担当しており、それらに関する調査も実施しています。



国土交通省 沼津河川国道事務所
〒410-8567 沼津市下香貫外原3244-2

[E-mail(代表)] cbr-numazu@mlit.go.jp
[ホームページ] https://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/

- 総務課 (055)934-2001
- 経理課 (055)934-2002
- 用地第二課 (055)934-2004
- 工務第二課 (055)934-2007
- 品質確保課 (055)934-2008
- 計画課 (055)934-2010
- 道路管理課(技術) (055)934-2006
- 道路管理課(管理) (055)934-2017

沼津国道維持出張所
〒411-0943 駿東郡長泉町下土狩1027-1
☎(055)986-1122



御殿場国道維持出張所
〒412-0026 御殿場市東田中1845-1
☎(0550)82-2488



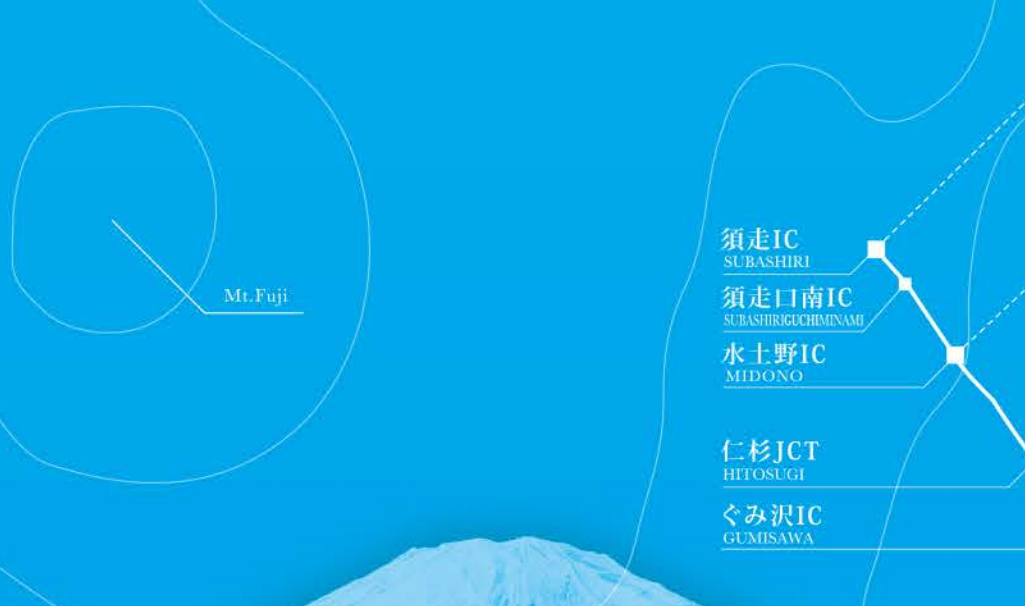
下田推進室
〒415-0035 下田市東本郷1-6-13
☎(0558)38-0445

沼津河川国道事務所へは車で
JR「ぬまつ」駅から約10分、新幹線「みしま」駅から約20分、
東名「沼津IC」から約30分

国道138号

須走道路・御殿場バイパス [西区间]

SUBASHIRI road & GOTEMBA by-pass road west section



須走道路・御殿場バイパス(西区間)のあらまし

国道138号須走道路・御殿場バイパス(西区間)は、山梨県富士五湖地域と静岡県東部地域、神奈川県西部地域を結ぶ道路です。

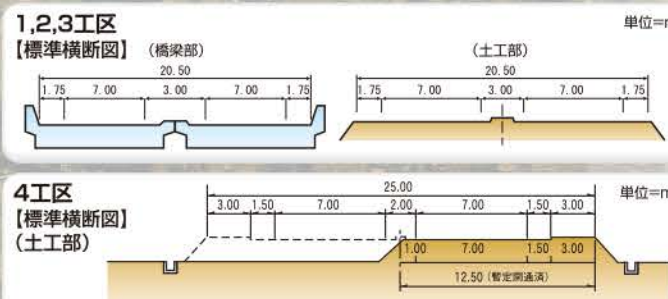
本バイパスは、静岡県東部地域の生活や経済活動、富士箱根伊豆周辺の広域観光を支える道路として重要な役割を担うとともに、国道138号の交通渋滞の緩和、交通事故の削減、災害時の道路ネットワーク確保を目指します。

計画概要

須走道路 区間	駿東郡小山町須走 ～御殿場市水土野
延長	3.8km
道路規格	1,2工区 1種3級 (自動車専用道路)
設計速度	80km/h
車線数	4車線(完成)
御殿場バイパス(西区間) 区間	御殿場市水土野 ～御殿場市萩原
延長	4.3km
道路規格	3工区 1種3級 (自動車専用道路) 4工区 1種3級 (自動車専用道路) 3種1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線(完成)

事業経緯

昭和46年 3月31日	都市計画決定(4～6工区)
昭和55年12月	4工区暫定2車線開通(延長1.45km)
平成 3年 7月	1工区暫定2車線開通(延長1.1km)
平成 6年 7月 5日	都市計画決定(1～4工区)
平成11年度	御殿場バイパス(西区間)事業化
平成20年度	須走道路事業化
平成26年 4月22日	都市計画変更(1～4工区)
令和 3年 4月10日	2工区、3工区暫定2車線開通(延長5.55km)



これまでの整備状況



- 昭和54年度より順次4～6工区の工事着手
- 昭和60年度に須走局部改良の事業化
- 平成5年度までに4～6工区が暫定開通(一部完成開通)
- 旧国道138号は県道へ移管
- 平成8年度までに国道246号より以東の延長3.4kmが4車線にて完成開通
- 令和3年4月10日に須走道路・御殿場バイパス暫定2車線開通

国道138号 須走道路・御殿場バイパス

